



編集と発行

白石市役所
企画審議室
白石市核小路35
TEL(代)2111
発行定日 毎月15日
(売価 1部2円)

市議会定例会

当初予算など

32議案を可決

昭和四十年 一般会計予算

四億八千六百九拾四万三千円

市議会定例会は三月十日に招集され十九日に閉会しました。

主な内容は次のとおりです。

- △市民体育館兼市民会館条例の一部を改正する条例
- △市職員の給与に関する条例の一部改正
- △昭和39年度一般会計補正予算と各種特別会計補正予算
- △昭和39年度各種特別会計補正予算
- △簡易給水施設補助金交付に関する条例を廃止する条例
- △市社会福祉事務所設置に関する条例の一部改正
- △国民年金印紙購入基金の設置及び管理に関する条例の制定
- △市国民健康保険条例の一部を改正する条例と保険税の一部を改正する条例
- △市税条例の一部を改正する条例

△市立白石幼稚園保育料徴収条例の一部改正	△青年学級の開設	△昭和40年度一般会計予算	市 税	一六四、五五七
△昭和40年度白石市一般会計予算	△白石市固定資産評価審査委員会委員選任の同意	▲歳入 (単位千円)	市 税	一六四、五五七
△昭和40年度各種特別会計	昭 和	▲歳入 (単位千円)	市 税	一六四、五五七
地方交付税	一五六、一六〇	分担金及負担金	一	
使用料及手数料	二四、〇五四	国庫支出金	七五、〇七六	
庫支出金	三五、七八一	県支出金	五四〇	
財産収入	五〇一	寄附金	一〇、六三三	
繰入金	一六、一一二	諸収入	三、五三〇	
市債	一七、五三八	▲歳出	九四、六六一	
議会議費		▲歳入		
総務費		▲歳出		

民生費	一〇一、七七八	土木費	二九、六五〇
衛生費	二〇、九五四	消防費	二一、一三三
労働費	八、九四二	教育費	七〇、四二六
農林水産業費		災害復旧費	一六、一三一
商工費	二一、〇六六	公債費	四八、〇三九
		予算費	三七一

春先きの火災予防

……吸いがらの始末……

なに気なく投げ捨てたタバコの吸いがらがもとで
思いがけない火事をひき起こすことがあります。
タバコに火がついているときの温度は非常に高く
吸いながらでも乾燥した場所では、摂氏約八〇〇度
の高温で燃え続けます。
とくに林野火災にご注意ください。
電気アイロンは、たき火は留守中の火の始末は

農事メモ

凍霜害防止に

万全を

今年の天候は例年になく不順な状態にあり、昨年に劣らぬ晩霜の被害が予想されますので、ラジオ、テレビ等の天気予報に注意し、防霜対策をたて、被害を最小限に止め生産の向上を図り、農家経済の安定を図つて下さい。

降霜の気象条件
 ◎日中冷たい西風があり、夕方風が止み、よく晴れた晩は、霜がおりるおそれがある。

◎夕刻から気温が低下し午後八時〜十時頃に5℃以下となり、毎時1℃程度降下を続けるような場合、降霜の危険がある。

◎日中風が弱く空気が乾燥し夕方から急に冷え込み、肌寒く感ずるようなとき以上のような時は果樹園菜園等には、灯油、薪等による燃焼を行い気温の上昇を図るよう資材の準備をしておいて下さい。

一、いもち病
 苗いもち……… 稍多い
 葉いもち……… 稍多い
 穂いもち……… 多い

概況 苗いもち、の発生は全般に多い、特に畑苗代、ポリ被覆苗代では発生が多くなるので注意が必要

葉いもち病の本田発生は七月上旬末頃となる見込なるも七月中旬以後の、まん延が多くなり、長期間に及び出穂期まで続く見込であるから、穂いもち葉いもちより多くなる心配があります。

建苗育成 施肥その他の栽培管理に注意し健康な苗を育てること 特に生育をおくらしたり、出来過ぎたりしないようにすること

毒 発芽後のナエグサレ病
 タチガレ病の防除を助行すること 畑苗代、保溫折衷苗代では、田植直前に水銀乳剤の一五〇〇倍液を散布す

異常天候下の

水稲管理

裁培管理に注意し健康な苗を育てること 本日期間中の薬剤散布を越河、大鷹沢、福岡、小原などでは被害が多くなるよ

〇〜一五〇〇倍液、ブラエスM水和剤は一〇〇〇倍液を一〇a当り一〇〇〜一五〇〇散布

〇〜一五〇〇散布

適期防除
 防除は穂いもち病を重点にして薬剤を散布の適期を外さないこと 防除適期には露雨程度の場合は粉剤で実施すれば効果が多い。

第二世代 第二回発生の幼虫による被害は全般的に多くなっているから注意すべきです。

防除対策
 除紙直前から苗代後期にかけて使用する薬剤としてはスミチオン乳剤、EPN乳剤の一〇〇〇倍液を一〇〇散布すること。

ロータリークラブから図書寄附

白石市ロータリークラブから次の図書をご寄附いただきましたからご利用ください。

寄贈図書目録

書名	著者名	発行所名	金額円
この山にねがいをこめて	群馬県警察本部	見書房	380
矛盾一路	三船久蔵	二見書房	250
毛利元就 上下	山岡荘八	東都出版	290
これがバトナマ	岡村昭三	毎日新聞	2,400
大工は度胸	岡村昭三	毎日新聞	500
男は度胸	岡村昭三	毎日新聞	440
チャーチル伝	内田和枝	恒文社	1,600
中国科学の信	似田中	金三書房	500
若き日の信	似田中	金三書房	290
ピース	天田和枝	本オグ社	280
世界文学全集 1〜5巻	天集英	集英社	1,480
校歌 寮歌 学歌	音楽の友社	音楽の友社	120
式辞 挨拶 演説集	音楽の友社	音楽の友社	590
わが道をゆく	八田一朗	朗読社	280
続人間形成少年期の周辺	毎日新聞	毎日新聞	360
ママは横をむいては	中村メイコ	文化出版	280
叱つてよい時わらい時	鈴木道太	明治図書	350
未成年 キューポラの第2部	早船ちよ	理論社	380
日本の知恵 西洋の知恵	早船勝一	理論社	280
日本文学 現世の詩	早船勝一	理論社	170
現代詩の鑑賞	早船勝一	理論社	140
五右衛門金切り	早船勝一	理論社	340
現世の詩	早船勝一	理論社	420
カラークラス	早船勝一	理論社	600
カラークラス	早船勝一	理論社	230
カラークラス	早船勝一	理論社	230
カラークラス	早船勝一	理論社	290
カラークラス	早船勝一	理論社	380
カラークラス	早船勝一	理論社	6,000